

疾病対策課

V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、健康危機管理（感染症）・感染症・結核・エイズ予防対策などを中心に業務を行っている。他、原爆被爆者対策等の業務がある。

さらに、危機事案対応を円滑に行うため、平常時より地域関係機関との支援体制の構築を図っている。

・健康危機管理事業（感染症部門）

県民の生活・健康を脅かす感染症の健康危機管理事業の発生予防及び拡大防止のために、市川健康福祉センター（保健所）地域健康危機管理推進会議等を通じて関係機関との連携を図るとともに、健康危機管理体制の整備と拡充を行っている。

新型インフルエンザ等の感染症発生時に迅速に対応できるよう講演会、地域健康危機管理推進会議を開催した。さらに関係機関と合同訓練及び個人防護具の着脱訓練等を行った。

・結核予防事業

結核患者の治療完遂を図るため、個別患者支援計画に基づき保健師等の訪問や電話などによるDOTS（直接服薬確認療法）を実施し、患者支援を行った。

さらに、管内結核専門医療機関との医療看護連携会議を通じて患者情報を共有し、患者への療養支援の充実を図るとともに、コホート検討会で治療成績の評価及び支援対策の検討を行い、支援の質の向上を図った。

平成28年の患者の発生動向は、新登録患者数が84人（菌塗抹陽性患者の占める割合は41.7%）で、登録者総数は215人となり、罹患率は12.9（人口10万対）、有病率は7.5（人口10万対）で、前年より減少となった。

また、蔓延防止対策として実施している管理検診及び接触者健康診断の受診率は、管理検診が93.2%、家族健診が100.0%、接触者健診が95.8%であった。

・感染症予防事業

中東呼吸器症候群（MERS）や新型インフルエンザ等の感染が疑われる患者の発生に関し迅速な情報共有を行うため、地域の医療体制整備を行った。また、感染症発生時対応のため、職員を対象とした防護服着脱訓練を実施し、患者移送、検体搬送、疫学調査等の確認を行い所内体制の整備を図った。

感染症対策では、1類、2類（結核を除く）の発生はなかったが、MERS健康監視対象者があり、14日間の対応を実施した。

3類感染症では、高齢者施設内での食中毒が起こり、単発例を含め総計58人の発生となった。

感染性胃腸炎の学校・社会福祉施設等での集団発生件数は28件であった。保健所の介入により適正な対応が行われ感染の拡大防止を図られた。また、麻しん対策では、29件の事案に対応し240人の調査を実施した。

感染症の平常時からの対策の一環として、社会福祉施設等の職員を対象とした感染症予防研修会を開催し、感染症対策の強化に努めた。

・エイズ予防対策事業

管内の中学校や高等学校の生徒、教職員を対象としてリーフレット等の配布及び講演会を開催し、正しい知識の普及・啓発を図った。

平成 28 年度の HIV 抗体検査は、385 件であり、即日検査（月 2 回）及び夜間検査（月 1 回）を行い、感染者の早期発見に努めた。

また、エイズ相談（来所・電話）は、相談内容に応じた対応を行い、正しい知識の伝達に努めた。

さらに、HIV 抗体検査と同時に性感染症及び B 型肝炎、C 型肝炎の検査を実施し、感染者の早期発見し早期治療できるようにした。

また、千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業が、平成 27 年 10 月 1 日から開始となり、肝炎陽性者に対し受診勧奨を行い早期治療につなげた。

・原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳交付者等に対して定期健康診断 2 回開催し、各種手当の支給を行った。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年		平成	平成	平成	平成	平成	平成
		14年	19年	24年	25年	26年	27年	28年	
管内人口		602,929	629,269	631,667	632,035	635,505	645,578	652,364	
新登録患者数		142	122	88	98	100	100	84	
年末時登録者数		314	377	225	242	241	229	215	
結核死亡者数	管内	7	11	5	1	5	5	9	
	千葉県	69	71	51	69	68	55	71	
結核死亡率 (人口10万対)	管内	1.2	1.7	0.8	0.2	0.8	0.8	1.4	
	千葉県	1.1	1.4	1.0	1.3	1.3	1.1	1.3	
罹患率 (人口10万対)	管内	23.6	17.0	13.9	15.5	15.5	15.7	12.9	
	千葉県	25.1	17.0	14.1	14.8	13.7	13.8	14.2	
有病率 (人口10万対)	管内	26.4	11.3	9.8	11.5	9.6	9.9	7.5	
	千葉県	22.6	11.9	8.9	9.5	9.0	8.8	9.1	

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。(市川：486,017人、浦安：166,347人、計652,364人)

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人 口 10 万 対 率)	占 め る 割 合 (%) の ち	肺 結 核 の う ち	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 者 体	の 結 核 死 亡 疑 い 者 体
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性							
			陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性	そ の 他 の 性								
平成 26 年	100	88	30	45	13	12	15.7	34.1	36	-	-	-	
平成 27 年	100	90	37	37	16	10	15.5	41.1	34	-	2	-	
平成 28 年	84	72	30	29	13	12	12.9	41.7	36	-	1	-	
市 川 市	70	61	26	24	11	9	14.4	42.6	30	-	1	-	
浦 安 市	14	11	4	5	2	3	8.4	36.4	6	-	-	-	

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	(有 病 率 (人 口 10 万 対 率)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別 掲)	
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性				治 療 中	観 察 中
			陽 喀 痰 塗 性 抹	登 録 時 性	結 核 菌 陽 性						
平成 26 年	241	53	15	31	7	10	139	39	9.9	18	89
平成 27 年	229	54	20	24	10	8	148	19	9.6	19	78
平成 28 年	215	49	19	15	6	9	143	23	7.5	25	2
市 川 市	168	41	16	14	5	6	108	19	8.4	21	2
浦 安 市	47	8	3	1	1	3	35	4	4.8	4	-

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 26 年	100	-	1	16	9	14	8	15	15	16	6
平成 27 年	100	-	3	9	11	15	17	14	12	14	5
平成 28 年	84	1	2	8	14	10	13	13	15	6	2
市川市	70	1	2	8	14	7	11	10	9	6	2
浦安市	14	-	-	-	-	3	2	3	6	-	-

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1-(5) 年末時登録者数(年齢階級別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
平成 26 年	241	-	1	37	39	36	23	42	27	27	9
平成 27 年	229	-	3	35	29	35	28	36	30	26	7
平成 28 年	215	1	4	25	32	32	32	33	33	18	5
市川市	168	1	2	19	29	24	25	27	23	13	5
浦安市	47	-	2	6	3	8	7	6	10	5	-

(6) 患者面接実施状況

表1-(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS 内容 (延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
平成26年度	保健師	3	83	30	41	12	39	59	283	52	106	378	1	35	160
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	22	-	-	26	-	-	-	-	-
平成27年	保健師	3	71	37	29	5	26	57	126	74	96	232	7	41	107
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	20	-	-	9	-	-	-	-	-
平成28年	保健師	3	82	36	36	10	87	97	73	16	129	174	69	38	91
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	0	0	50	0	0	95	0	0	35
平成28年	患者数(人)		30						13			36			

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(7) DOTS実施状況

表1-(7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感染症
			肺結核患者(再掲)			
			肺結核喀痰 塗抹陽性患者 (再掲)			
平成26年	実施者数	102	91	32	36	
	患者数※	103	92	32	40	
平成27年	実施者数	74	74	29	34	
	患者数※	79	79	30	34	
平成28年	実施者数	131	92	39	33	
	患者数※	134	95	39	33	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成26年度	164	158	96.3	189	100	4	135	-	-	175	5	9	-	-
平成27年	120	115	95.8	156	79	7	112	2	2	147	5	3	1	0.9
平成28年	104	104	100	130	79	10	81	-	-	123	2	5	-	0
保 健 所	/			83	55	-	48	0	0	77	2	4	-	/
委 託 分				34	24	10	20	-	-	33	-	1	-	
そ の 他				13	-	-	13	0	0	13	-	-	-	

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (延人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成26年度	768	726	94.5	897	508	4	440	3	3	882	5	9	1	0.1
平成27年	639	617	96.6	702	436	14	462	8	7	662	18	21	1	0.2
平成28年	925	886	95.8	973	815	18	258	1	1	945	3	23	2	0.2
保 健 所	/			684	599	10	115	-	-	658	2	22	2	/
委 託 分				247	209	7	103	1	1	245	1	1	-	
そ の 他				42	7	1	40	-	-	42	-	-	-	

※保健所採血等による実施は保健所に，受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年（1月1日～12月31日）で集計

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(延人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成26年度	437	417	95.4	417	417	59	55	120	297	-	-
平成27年	311	298	95.8	434	434	51	44	91	341	-	-
平成28年	296	276	93.2	456	456	12	12	48	228	-	-
保健所	/			80	80	-	-	19	35	-	-
委託分				75	75	12	12	7	42	-	-
その他				301	301	-	-	22	151	-	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保			後			生			そ		
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成26年度	205	203	2	63	62	1	21	21	-	63	62	1	40	40	-	18	18	-	-	-	-
平成27年	186	185	1	53	53	-	11	11	-	66	65	1	35	35	-	19	19	-	2	2	-
平成28年	172	168	4	51	50	1	12	12	-	71	69	2	23	23	-	15	14	1	-	-	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保			後			生			そ		
平成26年度	37			5			1			15			12			4			-		
平成27年	42			9			1			14			12			6			-		
平成28年	46			11			-			15			14			5			1		

※本表は実人数で計上

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年	総数
平成26年度	34
平成27年	40
平成28年	40

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成26年度	34	34	67
平成27年	40	40	57
平成28年	40	38	65

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位:件)

区分 年	入院措置数
平成26年度	-
平成27年	-
平成28年	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位:件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成26年度	-	8	4	4	-	8	-	-
平成27年	-	20	13	7	-	18	2	-
平成28年	10	16	9	16	1	23	3	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位:件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成26年度	564	42	542	35	28	1
平成27年	335	174	433	24	51	1
平成28年	654	233	808	41	36	2

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位:件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成26年度	425	162	337	104	88	58
平成27年	453	149	373	79	80	70
平成28年	312	188	230	113	82	75

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目		対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	平成 26 年度			146,934	81,294	55.3	15,259	66,035	19	4	6
平成 27 年			155,493	85,372	54.9	15,328	70,044	11	8	7	0.01
平成 28 年			161,870	87,928	54.3	10,033	77,895	266	2	5	0.01
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		14,070	13,522	96.1	7,309	6,213	-	2	-	0.00
	施設 長	福祉施設入所者 (65歳以上)	1,685	1,638	97.2	277	1,361	-	-	-	0.00
		その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		事業者	20,073	18,832	93.8	2,447	16,385	6	-	2	0.01
		市町村長	126,042	53,936	42.8	-	53,936	260	-	3	0.01

※平成 27 年度以降は年（1 月 1 日～12 月 31 日）で集計

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成 28 年 10 月 21 日	市川市勤 労福祉会 館分館	講演会	「高齢者施設における結核対策につ いて」	社会福祉施設 職員	51
平成 28 年 9 月 15 日	—	保健所メ ールマガ ジン	「いちうら感染症情報」に肺結核早 期発見のポイントを掲載	いちうら感染 症情報登録機 関	138

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況 (単位：人)

年	疾患名	人数	市町村
平成28年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2-(2) 2類感染症発生状況 単位：人)

年	疾患名	人数	市町村
平成28年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (単位：人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
				大腸菌 感染症		
平成26年	62	—	2	60	—	—
平成27年	13	—	—	12	—	1
平成28年	61	—	3	58	—	—
市川市	45	—	2	43	—	—
浦安市	5	—	—	5	—	—
その他 (管外)	11	—	1	10	—	—

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況

(単位:人)

疾患名		平成26年	平成27年	平成28年
1	E型肝炎	—	2	2
2	ウエストナイル熱	—	—	—
3	A型肝炎	—	2	1
4	エキノコックス症	—	1	—
5	黄熱	—	—	—
6	オウム病	1	—	—
7	オムスク出血熱	—	—	—
8	回帰熱	—	—	—
9	キャサヌル森林病	—	—	—
10	Q熱	—	—	—
11	狂犬病	—	—	—
12	コクシジオイデス症	—	—	—
13	サル痘	—	—	—
14	ジカウイルス感染症	—	—	—
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	—	—	—
16	腎症候性出血熱	—	—	—
17	西部ウマ脳炎	—	—	—
18	ダニ媒介脳炎	—	—	—
19	炭疽	—	—	—
20	チンググニア熱	—	—	—
21	つつが虫病	—	—	—
22	デング熱	4	2	2
23	東部ウマ脳炎	—	—	—
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く)	—	—	—
25	ニパウイルス感染症	—	—	—
26	日本紅斑熱	—	—	—
27	日本脳炎	—	—	—
28	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—
29	Bウイルス病	—	—	—
30	鼻疽	—	—	—
31	ブルセラ症	—	—	—
32	ベネズエラウマ脳炎	—	—	—
33	ヘンドラウイルス感染症	—	—	—
34	発しんチフス	—	—	—
35	ボツリヌス症	—	—	—
36	マラリア	—	1	1
37	野兔病	—	—	—
38	ライム病	—	—	—
39	リッサウイルス感染症	—	—	—
40	リフトバレー熱	—	—	—
41	類鼻疽	—	—	—
42	レジオネラ症	9	11	6
43	レプトスピラ症	—	—	—
44	ロッキー山紅斑熱	—	—	—

※14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症0

表2-(5)-ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
1	アメーバ赤痢	3	5	7
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	2	1	—
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	5
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	12	11
5	クリプトスポリジウム症	—	—	—
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	—	—	1
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	5	2
8	後天性免疫不全症候群	8	11	4
9	ジアルジア症	—	—	—
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	—	—	2
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	—	1
12	侵襲性肺炎球菌感染症	5	11	21
13	水痘(入院例に限る。)	—	1	—
14	先天性風しん症候群	—	—	—
15	梅毒	9	16	16
16	播種性クリプトコックス症	—	—	—
17	破傷風	—	—	1
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	—	—	—
20	風しん	4	5	1
21	麻しん	2	—	4
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	—	—

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
19	12	3	4	—	35

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

(記載 ・ について: 管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

	疾 患 名	平成26年	平成27年	平成28年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	5454	2482	5100
2	RS ウイルス感染症	52	220	284
3	咽頭結膜熱	236	225	238
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	411	992	942
5	感染性胃腸炎	2369	2448	3667
6	水痘	324	308	250
7	手足口病	179	895	294
8	伝染性紅斑	59	303	90
9	突発性発しん	211	243	279
10	百日咳	1	2	2
11	ヘルパンギーナ	287	285	488
12	流行性耳下腺炎	22	49	214
13	急性出血性結膜炎	6	2	6
14	流行性角結膜炎	13	13	49
15	性器クラミジア感染症	67	73	92
16	性器ヘルペスウイルス感染症	35	26	51
17	尖圭コンジローマ	10	10	22
18	淋菌感染症	24	20	39
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスで あるものに限る。)	・	・	・
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	・	・	・
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、イ ンフルエンザ菌を原因として同定され た場合を除く。)	・	・	・
22	マイコプラズマ肺炎	・	・	・
23	無菌性髄膜炎	・	・	・
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	・	・	・
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	・	・	・
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	・	・	・

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエン	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	2	1	・	・
検体提供数 (件)	19	—	・	・

(記載 ・ について： 管内に指定の定点医療機関がないため、計上していない)

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 26 年度	247	2,453	238	8	1	—
平成 27 年度	370	3,632	346	21	3	—
平成 28 年度	210	3,378	203	213	—	—
幼 稚 園	16	188	15	16	—	—
こども園	4	28	4	4	—	—
小 学 校	143	2,487	136	143	—	—
中 学 校	41	545	40	41	—	—
高等学校	5	125	4	5	—	—
そ の 他	1	5	4	4	—	—

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表 2 - (7) - ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 28 年度		—	—	—

イ 2類感染症

表 2 - (7) - イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 28 年度		中東呼吸器症候群	1	—

ウ 3類感染症

表2-(7)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成 26年度	222	207	-	-	2	-	220	207	-	-	-	-	51
平成 27年度	39	34	-	-	1	-	35	30	-	-	3	4	2
平成 28年度	359	237	-	-	7	7	352	230	-	-	-	-	25

エ 4類感染症

表2-(7)-エ 4類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
平成28年度	つつが虫病、日本紅斑熱等疑い	1(1件)
	E型肝炎	1(1件)
	A型肝炎	1(1件)
	デング熱	3(3件)
	レジオネラ症	6(5件)

オ 5類感染症

表2-(7)-オ 5類感染症健康調査状況

(単位：人)

区分	疾患名	調査
平成28年度	感染性胃腸炎	1052(28件)
	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレーの熱を除く)	8(8件)
	麻疹	240(29件)
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1(1件)
	侵襲性肺炎球菌感染症	1(1件)

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人))

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による 調査数	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数	検便実施者数 (件)	検 出 菌			
						コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成26年度	13	13	-	-	10	-	-	-	-
平成27年度	3	3	-	-	1	-	-	-	-
平成28年度	23	23	-	-	13	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表2-(9) 衛生研究所への確認検査依頼数 (単位：件)

区分	疾患名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
平成28年度	デング熱	1	1	2
	麻疹	3	17	20

(10) 就業制限通知数（結核を除く）

表2-(10) 就業制限通知数 (単位：件)

区分 年度	疾患名		計
	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌感染症	
平成28年度	2	58	60

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

表2-(11) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成28年 10月21日	市川市勤労福祉 センター分館	社会福祉施設における感染症 対策研修会（高齢者福祉施設）	高齢者介護 施設職員	51人

(12) 新型インフルエンザ等地域医療委員会開催状況

実施日	参加人数（参加機関）	内容
平成28年 8月5日	25人（19施設）	「新型インフルエンザ等発生時の医療体制と 各機関の役割確認」

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
平成 28 年 8 月 4 日	市川市 教育会館	講演会	性の健康を思春 期の子ども達に 伝える	市川市立 小中学校 養護教諭等	59
平成 28 年 12 月 13 日	浦安市健康 センター	講演会	性の健康を子ど もたちへ伝える	浦安市立 小中学校 養護教諭等	24

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
平成 28 年 12 月 1 日	JR 総武線市川駅、東京メトロ東西線行徳駅にて街頭啓発物配付

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度	性別 相談方法	男	女	小計	合計
平成 26 年度	電話相談	50	31	81	715
	来所相談	442	192	634	
	そ の 他	-	-	-	
平成 27 年度	電話相談	37	22	59	652
	来所相談	401	192	593	
	そ の 他	-	-	-	
平成 28 年度	電話相談	12	9	21	412
	来所相談	260	131	391	
	そ の 他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者数(人)	確認検査 件数
		男	女			
平成26年度		432	187	619	5	5
平成27年度		401	192	593	8	3
平成28年度		256	129	385	6	1
年 齢 階 級	～19歳	5	5	10	-	-
	20歳～29歳	68	59	127	-	1
	30歳～39歳	84	43	127	5	-
	40歳～49歳	59	16	75	1	-
	50歳～59歳	23	4	27	-	-
	60歳～69歳	17	2	19	-	-
	70歳～	-	-	-	-	-
	不明	-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

年度	検査 性別	クラミジア 検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
		計	男	女	計	男	女	C型肝炎検査			B型肝炎検査		
								計	男	女	計	男	女
平成26年度		561	389	172	566	393	173	565	390	175	564	389	175
平成27年度		504	352	152	563	381	182	570	385	185	572	387	185
平成28年度		341	235	106	373	248	125	375	250	125	375	249	126

※クラミジア検査は平成27年度から病原体検査。それ以前は抗体検査

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成26年	262 (4)	1	2	1	11	253 (4)
平成27年	253 (4)	1	6	2	10	248 (3)
平成28年	248 (3)	-	3	-	12	239 (4)
市川市	161 (3)	-	2	-	10	153 (4)
浦安市	87 (-)	-	1	-	2	86 (-)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成26年度	保健所	前期	260	27	10.3	27
		後期	256	24	9.3	23
	委託医療機関		524	20		3
平成27年度	保健所	前期	267	30	11.2	29
		後期	259	24	9.3	24
	委託医療機関		520	15		7
平成28年度	保健所	前期	237	26	11.0	25
		後期	249	27	11.0	24
	委託医療機関		493	17		9

(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表4- (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分	年度		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総数	220	199	196
医療特別手当	13	15	14
特別手当	-	-	-
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健康管理手当	168	158	154
保健手当	15	16	16
介護手当	1	-	1
埋葬料	13	10	11
健康手当	181	173	168

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

